

## 評価細目の第三者評価結果

## 1 共通項目

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

## Ⅰ-1 理念・基本方針

Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	Ⅰ-1-(1)-① 理念が明文化されている。	A
	Ⅰ-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	B
<p>良い点/工夫されている点：          理念、基本方針が明文化されている。「つよく あかるくすなおで がんばれる子」の方針での運営が行われ、「子どもの最善の利益」の達成に向けての保育が取り組まれている。          子ども一人ひとりを大切に、保護者及び地域社会での期待に応えようとする姿勢が見受けられた。</p> <p>改善できる点/改善方法：          保育理念は毎年見直しが行われている。基本方針、保育理念、保育目標、七つのこころ等の保育に対する考え方や姿勢を示しているが、「職員の行動規範」として機能しているか再確認されたい。</p>		
Ⅰ-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		第三者評価結果
	Ⅰ-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	A
	Ⅰ-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	A
<p>良い点/工夫されている点：          職員への周知に加え、関係機関等にも配布されている。今回の保護者アンケート結果において、「保育園方針や保育目標の説明を理解した」が88%と高く、理念・方針が広く理解されている。</p> <p>改善できる点/改善方法：          これからも、保護者、地域住民、関係機関にも広く周知し、説明責任を継続されたい。</p>		

## Ⅰ-2 事業計画の策定

Ⅰ-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	Ⅰ-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	A
	Ⅰ-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	B
<p>良い点/工夫されている点：          中・長期計画が一覧表で詳細に計画されていて、全職員に配布されている。</p> <p>改善できる点/改善方法：          認定こども園への移行に向けて、職員配置等の組織体制や職員研修等の人材育成、設備整備等の見直しを検討されたい。</p>		
Ⅰ-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	Ⅰ-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	A
	Ⅰ-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	A
	Ⅰ-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	B

<p>良い点／工夫されている点： 事業計画の策定は、職員も参画し、全職員に周知されている。保護者へのアンケートは年4回実施している。</p>
<p>改善できる点／改善方法： 今回の保護者のアンケート結果において「事業計画の説明を受け、理解した」が63%とあまり高くないことから更なる周知を期待する。また、職員の声や保護者へのアンケートにより、各計画（行事計画・研修計画・消防計画・保健計画等）の策定を、事業運営に反映されたい。</p>

### I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	第三者評価結果
I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	C
<p>良い点／工夫されている点： 年度初めに、理事長とともに、保育理念等を全職員に周知し、施設長としての役割と責任を明確に表明されていることが確認できた。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 必要な関係法令等リスト化され、職員で共有されたい。</p>	
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	A
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	B
<p>良い点／工夫されている点： 施設長として、保育所の役割や社会的責任を遂行し、保育の質及び職員の資質の向上のため、環境の確保に努められている熱意が伺われた。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 施設長として、理念や基本方針の実現に向けた努力をされている。今後の認定こども園への移行に向けて課題を明確にし、障がい者保育士受け入れ等人材確保での具体的な取り組みに期待する。</p>	

## 評価対象II 組織の運営管理

### II-1 経営状況の把握

II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
II-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	B
II-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	B
II-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 会計事務所および福祉関係者による外部監査が実施されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 管理者以外は日常業務に専念しているため、事業経営に関しての動向を把握することは難しいと思われる。しかし、認定こども園への移行に向けて、組織として事業経営を長期的な視野に立ち、外的な動向を的確に把握し、次世代の施設として職員の理解を深めるなどの適切な対応が望まれる。</p>	

II-2 人材の確保・養成

II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	II-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A
	II-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	B
<p>良い点/工夫されている点：          人事計画が作成されて、計画立案に参画されている。          人事考課を、職員の能力開発、育成に活用している。また、施設長面談において、職員に対し期待している業務の内容を示しており、職員は、それに応えている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：          人事考課の実施が、職員一人ひとりの資質や能力を生かした将来像を見据えながら、保育指針の「自己評価」と関連付けて行われることを期待する。</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A
	II-2-(2)-② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	B
<p>良い点/工夫されている点：          有給消化状況や残業時間・健康管理等は確実に実行されている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：          総合的な福利厚生事業は実行されているが、職員の健康管理・日常生活・余暇活動を充実させるため、福利厚生センターの加入も検討されたい。</p>		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	II-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	B
	II-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	B
	II-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	B
<p>良い点/工夫されている点：          職員における人形劇の特技披露により、コミュニケーションがうまくとれている様子が伺われており、職員間の知識・技術の向上が図られている。各研修にも参加し、施設の保育向上につながっている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：          園児の最善の利益を最優先した保育を行うには、職員としての職務及び責任の理解と自覚が基盤となる。職員の教育・研修に関する基本姿勢において、組織の求める職員の専門性（知識や技術）の向上に向けての取り組みを検討されたい。なお、施設外研修後の取り組み（参考になった点の受け入れ等）を行うなど、施設全体の質が向上することを念頭に、施設内外の研修を今一度見直し、職員の質の向上に向けた体制づくりを期待する。また、職員が相談できる心理カウンセラーなどの窓口の設置が望ましい。</p>		
II-2-(4) 実習生の受入れが適切に行われている。		第三者評価結果
	II-2-(4)-① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	B
<p>良い点/工夫されている点：          施設長は、次世代の人材育成の認識は十分あり、実習受入マニュアルは整備されている。また、多くの実習生を受け入れしている。</p>		

<p>改善できる点/改善方法：</p> <p>マニュアルには、機能と役割等の記載はあるが、職務分担表にも明記されたい。また、園だより等で保護者への理解を求めるとともに、学校との連携を図り、事故発生時の対応等も含めたマニュアルにされたい。</p>
--

### II-3 安全管理

II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。	第三者評価結果
II-3-(1)-① 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	A
II-3-(1)-② 災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	A
II-3-(1)-③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>ヒヤリハット等を記録し、結果を職員に周知し、以後の予防対策等に活用している。感染症（予防）に対する情報は、迅速に保護者に提供するなど組織で対応している。災害時等の食料品の備蓄を行っている。指定避難所である近隣の小学校への避難訓練も定期的実施するなど安全確保に備えている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

### II-4 地域との交流と連携

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A
II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	A
II-4-(1)-③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	B
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>地域の行事（商工会主催行事・鉄道を守る会・職員のボランティア活動・小学校運動会等）に積極的に参加しているほか、高齢者や中高大学生等との交流に取り組むなど、地域とのかかわりを大切にしている。地域の未就園の幼児親子に対しては地域子育て支援拠点事業等を展開し実績を積み上げている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p> <p>ボランティアの計画的な受け入れについて、真摯に取り組まれており、さらに継続的な活動を期待する。</p>	
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	A
II-4-(2)-② 関係機関との連携が適切に行われている。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>市がリーダーシップを発揮し「市保育協会・小学校・保健センター・発達支援センター」等との連絡会議が定期的開催されるなど、連携が適切に行われている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	A
	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	A
<p>良い点/工夫されている点：  地域との連携は様々な行事等への参加や市行政との協力関係を通じてニーズ把握に努めている。また、地域の未就園の幼児親子（子育て不安解消と親同士の仲間づくり等のニーズ）に対しては、地域子育て支援拠点事業を中心に積極的に活動を展開している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	A
	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	A
<p>良い点/工夫されている点：  園の掲げる「職員の勤務する心構え」等において、真摯に保育に従事するよう促すなど、利用者を尊重する姿勢が明確である。  全保育室オープン方式（保育室の区分を設けない）で保育を実施するなど、常に保育の様子が誰にもわかる環境を整えており、利用者に留まらず、職員間の内部牽制による独善性を排除し、より質の高い保育を目指している。プライバシー保護に関するマニュアルを整備し、職員会議等で周知している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。		
	Ⅲ-1-(2)-① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	A
<p>良い点/工夫されている点：  役員（保護者）会のほか、保護者から定期的にアンケートで意見や要望等を聞き、必要に応じて改善措置等につなげている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
	Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	A
	Ⅲ-1-(3)-② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	A
	Ⅲ-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	A

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園舎の入り口に意見箱を設置し、誰もが意見を述べる仕組みが整っている。併せて、苦情解決事業を実施しており、同事業の規程中に「第三者委員」を設置するなど客観性、公平性が担保されている。その他、日常業務の中で（朝夕の送迎時や連絡ノート等）聴くよう努めている様子が伺えた。意見等に対しては理事長、施設長や主任がキーパーソンになって対応し、処理結果も周知している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

### Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	B
Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>行事等に関し、自己評価と相互評価を併用して評価し、次回以降の計画に反映させている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>保育全般に関する新保育所保育指針による自己評価システムの構築を期待する。</p>	

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	A
Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理事長、施設長や主任層等の幹部職員が中心になって、一貫性のある保育を確保するなど、大きなブレのない保育体制が整っており、一般職もその意図を理解し組織の一員として取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ－２－（３）－① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	A
Ⅲ－２－（３）－② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	B
Ⅲ－２－（３）－③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各種所要の書式で記載担当者ごとに記録し、適切に保管管理されており、かつ、必要な情報が共有されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>保護者から情報の開示を求められた場合の対応について、規程を設ける等の備えの検討を期待する。</p>	

### Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A
Ⅲ－３－（１）－②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	A
<p>良い点／工夫されている点： ホームページやパンフレット等で行っている。説明後に同意を求め、利用開始に役立てられている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
Ⅲ－３－（２）－①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 就学時には保育所保育指導要録を就学先（小学校等）に送付している。また、地元（市内）には「幼保小連携協議会」が組織され、就学時や就学後の情報等を定期的に交換するなど、サービスの継続の確保体制が整っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

### Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－４－（１）－①	定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 各種の記録書式（年間、月間、個別等）に基づき記録を記載し、適正に管理している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ－４－（２）－①	サービス実施計画を適切に策定している。	A
Ⅲ－４－（２）－②	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 各種の記録書式（年間、月間、個別等）に基づき記録を記載し、計画の反省等を含め適正に策定されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	B
<p>良い点／工夫されている点： 「生きる力」が育つよう体験を重視した保育を実践されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 園児の年齢差による思考や気持ちの在り方や維持できる時間などについて話し合われることが望まれる。</p>	
Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている	A
<p>良い点／工夫されている点： オープン方式の教室であり、異年齢の園児たち同士が協力して清掃を行うなどの縦割り保育を行うことができる。 毎日掃除機や雑巾がけを行うなど、衛生面に配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（３）１・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 乳児の部屋には安全を保つための柵や鍵の用意がされ、一人ひとりの育ちに応じた配慮、指導に複数担任で関わっている。 複数担任で保育を行っており、お互い相談する時間が設けられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（４）３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 園児が、５領域を通して人格形成の基礎を培い、存在感のある子に育つ様子がオープン方式の教室から見渡すことができる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（５）小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 小学校教諭としての経験者を職員として配置している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	



IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点： 採光や換気に配慮された園舎の造りのため、季節感がある。また、園内全体が見渡せるオープン方式の設計で、風通しもよく、園児の動きは活発であった。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点： 園児たちからの挨拶が徹底されている。 ホールが活用し易く明るい。一人ひとりの行動力も発揮されていた。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点： 園内がオープン方式の設計であり、自然と異年齢の子どもとの交流が図られている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点： 季節感のある素材や行事を大切にされている。 一人ひとりにユニークな厚紙で鎧を作り、武者行列を屋外行事で取り入れられている。園が田園に囲まれており、散歩などで身近な自然に触れる機会が多い。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点/工夫されている点： 身体を使った様々な表現遊びや職員による人形劇の鑑賞を行い、道徳的な考え方や表現力を培われている。 保育士による手作りの人形劇が素晴らしい。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	B
<p>良い点/工夫されている点： PDCAの方法を踏まえ、保育の実践を向上させる試みが行われている。 他園と月一回の公開保育が行われている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法： 自己評価については、「自己評価ガイドライン」等に沿って行われるよう期待する。 非常勤職員との情報差が出来ないように、密な研修や連絡の維持を期待する。</p>	

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果
	A
<p>良い点/工夫されている点： ガラス越しに各クラスの園児が見渡せるので、密な保育がしやすい。 園児も職員も明るく、外来者に自然な挨拶がされ、日常の優しげな姿が感じられた。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	B
<p>良い点/工夫されている点：</p>	
<p>改善できる点/改善方法： 障がいをもつ園児はいないが、今後は積極的に受け入れる園運営に期待したい。</p>	
V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
<p>良い点/工夫されている点： 長時間保育児には、縦割り保育が実施されている。静と動の時間を取り入れ計画的な時間が持てるようになっている。 職員間の引き継ぎや、保護者との連絡も配慮されている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果
	A
<p>良い点/工夫されている点： 登園時の視診、健康チェック、異常時の対応、職員間の連絡などが行われている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点： ほとんどの園児が完食している。楽しそうで約束ごとが守られているような食事風景である。当番の仕事もエプロンを洗濯機に入れるまで行われている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 地元の野菜中心で塩分の少ない献立である。 食器の工夫、季節感のあるもの、昔からの行事食などに配慮されている。各園児の発育状況や体調にも配慮が行われている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 家庭での保育に有効に反映できるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。 家庭教育学級において短期大学からの「歯磨き指導」が行われている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

### V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果
	A
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギーのある園児に対して、状況に応じた適切な対応が行われている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 定期的に会議を行い、職員間での情報共有が行われている。保健所の研修会にも参加している。 調理室に自然光が入り、環境は適している。</p>	
改善できる点／改善方法： 安全管理マニュアルの見直しを定期的に行われたい。	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 保護者の給食参観が行われている。園だよりにレシピを掲載することにより園との共通意識の必要性も考慮されている。仕事を持つ主婦にとって、園児の食生活は重要な位置を占める。保育所の担う将来像は、保育と食生活と考えるといいのかとその重要性を感じた。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 保育参観・個別懇談・連絡帳・送迎の折の会話などで、信頼関係の構築に配慮されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	A
<p>良い点／工夫されている点： ふれあい遊びや運動などの保育参観を取り入れ、保護者との共通理解を深める手掛かりとされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 虐待体罰対策委員を毎年クラスごとに任命し、必要に応じ、委員会を開き、善後策を講じるなど、早期発見及び対応に努められている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 警察との連携のほか、警備保障会社に夜間等の警備を委託するなど必要な防御措置を講じている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 入園のしおりや園だより、メール配信サービスのほか、Facebookなどで保育全般の紹介や内容を周知のほか、園内の掲示板等にも掲載するなど、常に情報の提供に配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 保護者会会則を定めて活動しており、常に保護者と保育所は両輪の関係であることを理解し協同する体制が整っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 地元（市内）には「幼保小連携協議会」が組織され、定期的に意見等を交換するなど、機関相互の連携体制が整っている。また、地元小学校児童と園児が定期的に交流するなど子どもレベルの連携も実施されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	